

## 概要報告書

団体名	公益財団法人 公共政策調査会
事業名	第20回海外安全対策会議
<p>公共政策調査会、全国暴力追放運動推進センター、マニラ日本人会及びフィリピン日本人商工会議所との共催によりマニラで開催し、日立製作所の小島俊郎リスク対策部長による基調講演に続き、警察庁幹部や現地大使館担当者が参加するパネルディスカッションを行った。フィリピンは近年治安の改善が見られるものの、依然として左翼テロ組織やイスラム主義テロ組織が活動を続け、最近でも2011年10月にミンダナオ島において日系の鉱山プラントが武装集団に襲撃されるなど、依然としてテロの脅威は高く当局の警戒が続いている。また、社会に銃器が蔓延しているなど犯罪情勢も懸念される中、海外安全対策会議に対する在留邦人の関心は非常に高く、企業の駐在員など約110人が参加した。パネルディスカッションでは、会場参加者から現地における治安情勢など幅広い分野にわたる活発な質疑が行われるなど熱のこもったセミナーとなった。</p> 	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。財団法人社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。